

県と東北大学東北メディカル・メガバンク機構(ToMMo)が ヘルスケア・ニューフロンティアの推進に向けた連携協定書を締結します! ～自治体としては全国初～

本県が推進するヘルスケア・ニューフロンティアにおいて、今後、ヘルスケア分野の研究成果の実用化促進等を図るには、ビックデータやゲノムコホートの成果などを活用していくことが重要です。

東北大学東北メディカル・メガバンク機構(ToMMo)は、15 万人の大規模ゲノムコホート研究や1万人程度のゲノム情報等解析を行っており、地域医療の復興に貢献し次世代医療体制の構築にむけた取組みを推進しています。

このたび、県と ToMMo が連携協定を締結することとなり、ライフイノベーションセンター4階のかながわクリニカルリサーチ戦略研究センター室内に、ToMMo の遠隔セキュリティエリア(ビックデータ等利用可能な外部端末)を設置することとなりました。これには、国立研究開発法人科学技術振興機構のリサーチコンプレックス事業の支援を受けており、自治体としては、全国で初めての取組みとなります。

5月 30 日(火)に、黒岩知事と ToMMo の山本雅之機構長が、ヘルスケア・ニューフロンティアの推進に向けた連携協定書の締結式を行いますので、ぜひ取材にお越しください。

【締結式の概要】

- 1 日時 平成29年5月30日(火) 11:30~12:00
- 2 会場 ライフイノベーションセンター4階 会議室 (川崎市川崎区殿町3丁目 25 番 22)
- 3 出席者 神奈川県知事 黒岩 祐治
東北大学東北メディカル・メガバンク機構 山本 雅之 ほか

4 次第

(1)挨拶及び取組内容の説明

- ・神奈川県知事 黒岩 祐治
- ・東北大学東北メディカル・メガバンク機構 山本 雅之

(2)覚書署名

(3)質疑応答

(4)かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター(※)の案内

※革新的医薬品や再生医療等製品の開発を臨床統計の側面から総合支援する県が設置するセンター

※取材を希望される場合は、5月 29 日(月)12 時まで、ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室
最先端医療産業グループ(045-285-0187)まで、お申し込み下さい。

問合せ先

○神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

ライフイノベーション担当課長 大木 電話 045-285-0038
最先端医療産業グループ 前田 電話 045-285-0187

【参考】ライフイノベーションセンターについて（施設の概要）

- 所在地 川崎市川崎区殿町3丁目 25番 22 敷地面積 8,000 m²
- 施設規模等 地上4階建て、延床面積約 16,000 m²、ウェットラボ仕様
- 整備等主体 神奈川県、大和ハウス工業(株)、東京センチュリー(株)
- 入居事業者

再生・細胞医療分野の実用化・産業化に向けて、国家戦略特区を活用するなどして、細胞の研究開発や製造等を行う、国内外の関連企業・大学・研究機関等を想定

【ライフイノベーションセンター 建物外観】



【位置図】

